

令和7年度 学校関係者評価

学校関係者評価委員（学校運営協議会委員）

学校教育目標 豊かな心を持ち、自ら学び、たくましく生きる子の育成

めざす児童像（重点目標）

自ら学ぶ子〈やる気〉	自ら考え、共に学び合える子
心豊かな子〈笑顔〉	思いやりの心とふるさとを愛する心を持ち、自他の命を大切にする子
たくましい子〈根気〉	健康に気をつけ、めあてに向かって粘り強く挑戦する子

第2回保護者アンケートからの達成度（各項目の平均値） 参考

90%以上 【A ほぼ達成している】 89～70% 【B 改善の余地がある】
69%以下 【C 不十分・大きな努力が必要】

学校関係者アンケートより 4段階評価 平均

3. 2以上 【A ほぼ達成している】 2. 5以上～3未満 【B 改善の余地がある】
2. 5未満 【C 不十分・大きな努力が必要】

項目	内容	保護者	関係者	達成度	意見等
A 教育 活動	○学校経営 ○学校教育目標 ○授業実践 ○個別支援	98.0	4.0	A	○子どもたちのことを考えてくれているため、信頼関係が向上しているのだと思う。 ○日頃の様子から、高評価は納得がいく。 ○学校、職員は、子どもたちのためによくがんばってくれている。 ○タブレットを活用した学習に取り組んでおり、低学年の子どもたちも活用できる取組を行っていることはよいことである。 ○先生方の努力が評価に表れている。このまま維持してほしい。 ○統合に向けてしっかりとした取組を行っている。
B 環境	○明るい学校 ○安全な学校	95.2	4.0	A	○通学路の整備問題は、定期的な整備（草刈り等）を市や県にお願いしたい。 ○通学路上の、停止線や横断歩道が全体的に薄くなっている。 ○学校前の道路に、スクールゾーン規制を検討してもよいかと思う。

					<p>○長熊公園からの歩道整備は、かなり昔から要望を出しているが、なかなか整備されない。統合後のことも踏まえ、引き続き要望をお願いしたい。</p> <p>○学校では、いろいろな所に配慮がされ、保護者としても安心している。</p> <p>○子どもたちのために、日頃から交通指導や校庭の整備をしてくださり感謝している。</p> <p>▽横断歩道の押しボタン信号は、「子どもたちが判断して押せる」という力も育てていく必要がある。</p>
C 家庭との連携	<p>○信頼関係</p> <p>○情報提供</p> <p>○授業参観</p>	98.6	4.0	A	<p>○保護者、学校、地域との関係がよいということが結果からわかる。</p> <p>○運営協議会委員(保護者代表)から、「高評価は納得のいく結果である」との発言があったことはすばらしいことである。</p> <p>○テトル等を活用して、情報をうまく伝えている。</p> <p>○前期の課題を学校として改善し、対応していることもとてもよい。</p>
D 子ども	<p>○楽しく登校</p> <p>○挨拶</p> <p>○家庭学習</p>	96.8	3.8	A	<p>○元気な挨拶がきちんとできていて素晴らしい。</p> <p>○友だちを思いやる声かけをするなど、優しい気遣いができていて、心が育っていると思う。</p> <p>○毎日楽しく学校に通えている子が多くて素晴らしい。</p> <p>▽家庭学習や読書活動については、子どもたちが自主的に取り組むことができるよう、家庭との連携をより一層高めしてほしい。</p>
E 地域・家庭	<p>○地域や家庭の協力</p>	92.0	4.0	A	<p>○地域の方々が協力的で、いろいろな教育活動に活かされている。</p> <p>○現在は、古城地区として地域との交流ができている。統合後も同様にできるようお願いしたい。</p> <p>○田植えや農業機械の試乗体験など地域に根ざした体験ができることはとてもよいことだと思う。更にいろいろな体験をしてほしい。</p> <p>○地域協働活動が活性化してきている。次年度以降もより充実させてほしい。</p>

※ この結果は、第3回の学校運営協議会での意見やアンケートをもとに集約したものです。